

イベント 2.1 (日) 第37回真岡市地域公民館芸能発表会
伝統芸能・創作芸能を熱演

地域文化への理解や郷土愛を育むことを目的に行われる“地域公民館芸能発表会”がKOBELCO 真岡いちごホールで開催されました。17団体が参加し、フラダンス、お囃子、日本舞踊、田植唄など、伝統芸能や創作芸能を披露したほか、久下田中学校吹奏楽部による演奏も行われ、熱意が込められたステージに、会場からは大きな拍手が送られました。



真岡で活躍している人を応援します

それいけ！
まちびと



現在、市内で農家として活躍する川澄さん。農業を始めたきっかけや農業のやりがい、今後の目標について取材しました。

私は真岡市で生まれ育ち、農家としてなら、玉ねぎ、米の栽培をしています。幼い頃から家業を継ぐつもりで収穫などの手伝いをしていました。高校生の頃、進路を決める時期に突然祖父が倒れ、高校卒業と同時に農家を継いだことが農業を始めたきっかけです。最初は、農業の技術や機械の使い方などを誰にも教えてもらうことができなかったため苦労しました。独学での勉強や真岡市青少年クラブ協議会「4Hクラブ」での活動を通して知り合った農家の方と情報共有をするなどして、美味しい野菜や米を作るために今も日々頑張っています。家族経営の農家のため他の人との関わりが持てなかった中、4Hクラブの活動で多くの人と知り合うことができ、クラブを卒業した現在も、メンバーと集まったり、一緒に野球などの趣味を楽しんでいます。また、ラジコンのヘリコプターを使用した農薬散布の免許も取得し、依頼があった際には芳賀郡内の畑や田んぼに農薬散布を行っています。

農業をしている中で最も嬉しい瞬間は、自分が自信を持って作った作物を食べた方たちに「美味しい」と言ってもらえることです。これからも農業仲間との交流を深めながら、規模の拡大を目指し、喜んでもらえる野菜や米を作っていきたいです。

市政情報 PLUS+

【人口と世帯数】令和8年2月1日現在 ※カッコ内は前月比
77,652人(-33) 男39,414人(-52) 女38,238人(+19)
33,755世帯(+35) 住民基本台帳と外国人登録者数(4,662人)から算出

「広報もおか」は、電子書籍ポータルサイト「TOCHIGI eBOOKS」とちぎイーブックスでも読むことができます。



上下水道の適正な料金等に関する答申

1月21日(水)、公共料金審議会から市長へ「上下水道の適正な料金等に関する答申書」が提出されました。審議経過や答申書の内容については、市HPで確認できます。(問・総務課総務文書係Tel 83-8106)



市HP ID 25241

寄附の受け入れ

令和7年12月17日(水)、二宮東部地区農業集落排水処理施設維持管理組合から、災害時に使用できる簡易トイレ27台と凝固剤700回分の寄附をいただきました。災害時に開設された避難所で使用します。(問・危機管理課危機管理係Tel 83-8197)



わたのみ基金・善意銀行(1月)

1月に寄付をされた方々です。ご協力ありがとうございました。(敬称略、問・社会福祉協議会Tel 82-8844)

わたのみ基金

石島自治会氏子会 4,503円
大内中40年度卒3年5組有志 24,000円

善意銀行

栃木県街商協同組合 89,510円
ダイナム栃木真岡店 醤油45本
JAはが野真岡地区・二宮地区女性会 カップ麺1箱
連合栃木芳賀地域協議会 36,117円、米450g
匿名 米6袋
匿名 梨24ケース

未来へつなぐ支援のバトン

1月21日(水)、真岡児童館の子どもたちが市役所を訪れ、令和6年9月能登半島大雨災害義援金として11万円を寄付しました。この寄付金は、9月に実施した“児童館ショップ”で、子どもたちがリサイクル商品を作り販売した売上金と募金活動を行って支援いただいたものです。(問・社会福祉課社会福祉係Tel 81-6943)



集まれ mokafan

みなさんのSNS投稿作品を紹介

インスタグラムやフェイスブック、エックスなどのSNSで、#mokafan や#真岡応援カメラマンが付いた作品から、今回は「真岡のひな祭り」をテーマに紹介します。(問・秘書広報課シティプロモーション係 Tel 81-6947)

ご自身のSNSアカウントで「#mokafan」「#真岡応援カメラマン」をつけて写真を投稿してください。



市HP ID 13734



真岡市公式 Instagram



♡♡♡ #mokafan



♡♡♡ #桃の節句



♡♡♡ #久保講堂